

第2弾

第6次直方市総合計画ニュース

あなたと 直方の未来を

総合計画とは

将来、直方市をどのようなまちにしていきたいのか、そのために誰が、いつまでに、どんなことをしていくのかをまとめた、まちづくりの指針です。福祉、都市計画、子育て、環境など、様々な市の取り組みの基礎となるもので、まちの将来像やその実現に向けた取り組みなどが描かれています。

第5次直方市総合計画が令和2年度で終期を迎えるため、令和12（2030）年度に向けた10年間のまちづくりの指針となる「第6次直方市総合計画」を策定中です。



第5次総合計画の 期間内に実施した事業

第5次総合計画策定前の市民意識調査で、重要度の高かった「医療体制の整備」「学校教育の充実」「廃棄物処理」等に係る事業など、次に掲げる事業を行いました。



○直方中央公園整備

総合計画：第2章第1節「公園の適正な配置と管理」により、公園設備の大幅な改修を実施しました。



○直方駅周辺整備事業

総合計画：第3章第1節「地域の医療体制の維持・確保」により、須崎町の区画整理、直方病院のJR直方駅前移転を実現しました。



○小中学校エアコン設置

総合計画：第3章第4節「教育施設などの充実と適切な管理」により、快適な授業環境の実現に取り組みました。



○汚泥再生処理センター建設

総合計画：第2章第2節「効率的な処理体制の推進」により、整備を進めています。(今年度竣工予定)



○直方ビジネス支援センター(N-biz)設立

総合計画：第4章第1節「成長を支える人材の育成と雇用の創出」により、新規創業支援施設を設立しました。

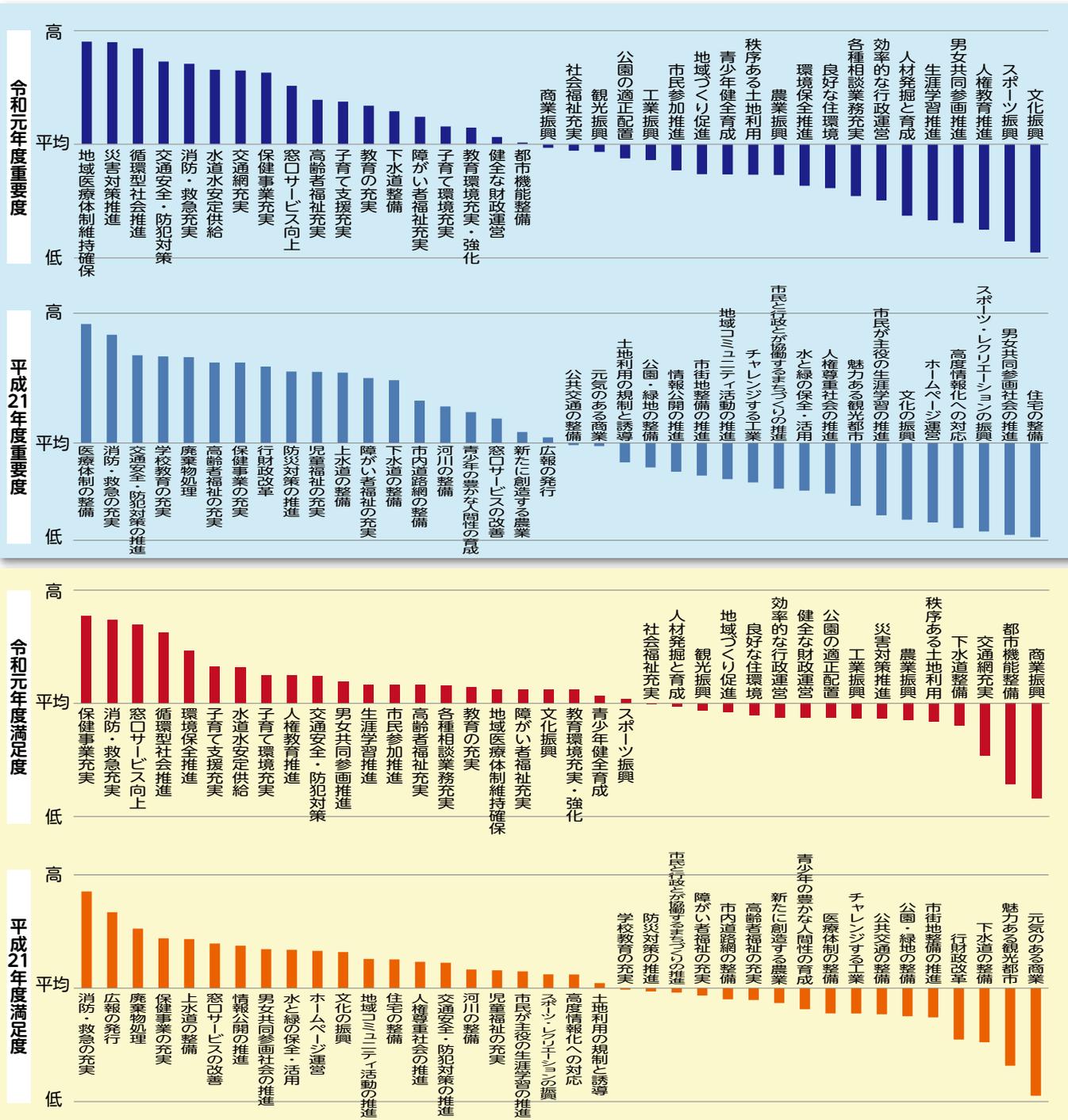
市民意識調査

市民の皆さんと一緒に直方市の将来の姿を創造し、その実現に向けて一緒に取り組んでいくため、昨年11月に「直方市のまちづくりのための市民意識調査」を実施しました。

令和元年度市民意識調査の結果、地域医療体制維持確保、災害対策について重要と考えられている人が多くなっています。

災害対策については、第5次総合計画策定時の市民意識調査での重要度順位（9番目）から大幅に上昇しており、近年の災害増加により、防災意識の高まりが影響していると思われる。

満足度については、地域医療体制の維持確保などが大幅に上昇しています。一方、商業振興、下水道整備はいずれの調査でも満足度が低く、本市の課題と言えます。



※平成21年度は第4次直方市総合計画の内容を、令和元年度は第5次総合計画の内容をそれぞれ反映しているため、アンケートの項目が異なります。